

令和3年度 岩瀬日本大学高等学校自己評価結果

本校の目指す学校像	生徒一人ひとりに寄り添い、個々の能力を伸長する教育活動を推進し、生徒のたくましい心と豊かな人間性を養い、社会に貢献する人材を育成する。
-----------	---

本校の特長及び課題	日本大学の付属校としてのメリットを活かした日本大学への進学をはじめ、国公立大学や他私立大学への進学でも高い現役大学進学率を誇っている。教育ICT環境を整え、学びの質の向上に努めている。しかし、生徒の学力は付属校26校の中で下位に位置し、学力向上に努める必要がある。また、少子化が加速する公立高校志向の強い地域であるため、進学実績以外の更なる魅力ある学校づくりが必要である。
-----------	--

令和3年度の取り組み重点項目

○学力向上 「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し、生徒の学習意欲を高める授業改善に努める。前年度に引き続き、FR手帳やICTの活用、探究活動の実践に取り組み、発展を目指す。今年度の新入生から「一人一台」の端末を使用するため、Google Classroom や C-learning などによる有効な家庭学習、リモート授業を実施する。
○学校生活 新型コロナウイルス感染の心配がある中、生徒が安心安全な学校生活を送れるよう感染防止対策を徹底する。また、制限がある中で生徒の満足度を満たす行事の実施を工夫する。「いじめ防止対策室」を中心に、いじめ予防に努める。多様化する生徒に対して組織的に対応する。
○進路指導 生徒の個性・適性に応じた進路指導を実践し、進学・就職それぞれの進路目標達成を目指す。数値的には、日本大学進学者100名以上、国公立大学合格者10名以上を目指す。
○生徒会・部活動 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底しながら、昨年度の経験を生かし、工夫することで充実した活動を目指す。

令和3年度の取り組み結果

○学力向上 教員のICTスキルは確実に向上しており、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、リモート授業を始め様々なオンライン対応が求められたがスムーズに実施できた。新型コロナの影響による学習進度の遅れはなかったと思われる。生徒を満足させる授業を展開できているが、付属高校の試験結果は下位に位置したままであった。
○学校生活 宿泊を伴う宿泊学習や修学旅行は、内容の変更や延期となり残念なことであった。その他の行事は、実施方法を工夫したり、制限をしながら実施することができた。文化祭、体育祭も無事実施することができた。新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底し、年間で感染者は数名で、校内クラスター感染は無かったと考えられる。
○進路指導 日大総進コースの生徒については、ほぼ進路先が決定した。日本大学への合格者は94名と目標に近い結果を出すことができた。国公立大学・他私立大学については今後の結果に期待したい。
○生徒会・部活動 制限がある中、生徒会、各部活とも精一杯活動し、活躍した。卓球部、女子硬式野球部とソーシャルメディア部が全国大会に出場することができた。

自己評価結果(総合)

評価基準: A(よくできている), B(できている), C(あまりできていない), D(できていない)

B

1. 学力向上に関する事項

①授業に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)指導目標は十分達成されているか。</p> <p>(2)教科の目標・指導内容・評価計画等を明確にした年間指導計画を作成しているか。</p> <p>(3)生徒一人一人が主体的に学習に取り組むための工夫がなされているか。</p> <p>(4)生徒個々の状況に合わせた指導を行っているか。</p> <p>(5)適切な成績・進級判定ができているか。</p> <p>(6)総合的に評価してこの授業に満足しているか。</p>	B
②学習環境および連携に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)施設・設備は教育活動に支障がないか。</p> <p>(2)各コースに合ったカリキュラム編成ができているか。</p> <p>(3)1クラスの人数は適正であるか。(P.1～8, 各教科の1-7)</p> <p>(4)生徒の学習, 課外活動に対して, 図書室等の施設, 運営は有効に機能しているか。</p> <p>(5)生徒の成績や学習状況が把握され, その情報が共有化されているか。</p> <p>(6)問題を抱える生徒への指導方針が共有化され, 統一された指導がなされているか。</p>	B
③成績管理および教員研修に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)生徒指導要録の記入, 指導, 点検, 保管は的確になされているか。個人情報の管理は徹底されているか。</p> <p>(2)公開授業を計画的に実施できたか。積極的に公開授業を参観し, コメントを行ったか。</p> <p>(3)授業改善に向けた組織的な取り組みや工夫がされているか。</p> <p>(4)校内・校外への研修参加を奨励したり研究紀要へ出稿を促す等, 教職員の資質の向上に配慮しているか。</p>	B

2. 学校生活に関する事項

①学年および学級運営に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)学年・学級の目標, 指導計画を明確に示され, 運営されていたか。また, その反省を行ったか。</p> <p>(2)LHRの時間が計画的に運営されていたか。また, その反省を行ったか。</p> <p>(3)学年の役割分担を果たし, 組織の一役を担っているか。</p> <p>(4)学校行事, 修学旅行などの事前指導, 計画, 反省, 報告は適切であったか。</p> <p>(5)生徒の健康や生活状況が把握され, その情報を共有し指導できたか。</p> <p>(6)生徒の成績や学習状況が把握され, その情報が共有され指導できたか。</p> <p>(7)問題を抱える生徒への指導方針が共有化され, 指導できたか。</p>	B
②学校生活に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)多様化する生徒を適切に指導する組織体制が整えられているか。</p> <p>(2)生徒の人権や個性を尊重し, 生徒の実態に即した指導がなされているか。</p> <p>(3)家庭・地域・関係諸機関との連絡・連携は適切に行われているか。</p> <p>(4)生徒は生き生きと学校生活を送っているか。</p> <p>(5)中退者を出さないための工夫・取り組みはなされているか。</p> <p>(6)生徒との信頼関係を築くことができたか。</p> <p>(7)どの生徒にも公平に接していたか。</p> <p>(8)基本的な生活習慣を身につけさせるための指導は適切であったか。</p>	B

3. 進路指導に関する事項

<p>①学校組織としての進路指導に関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒の特性を考慮し、進路希望を踏まえた年間指導計画を作成しているか。 (2)入学から卒業までを見通した系統的な指導計画を作成しているか。 (3)生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされているか。 (4)生徒の体験的活動を積極的に取り入れているか。 (5)生徒や保護者に対して、学校が持っている情報を適切に伝えているか。また、分かり易く伝達する工夫がなされているか。 (6)生徒の進路選択にあたり、生徒や父母等の意見・要望を十分に把握し尊重するように努めているか。 (7)生徒の情報収集のための施設・設備は、十分かつ適切に配置されているか。 (8)進学や就職のみでなく、職業観を醸成させる指導に努めているか。 (9)学校行事に進路行事が適切に計画されているか。 (10)実力テスト等外部模試が生徒の実態にあつて実施され、活用されているか。 (11)進路目標を達成することができたか。</p>	<p>B</p>
<p>②教員個々の進路指導への関わりに関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒の個性・適性・希望・能力に応じた指導ができたか。 (2)生徒の進路選択のために、きめ細やかな情報提供を行ったか。 (3)進路指導の継続性、進路説明会の実施などは適切であったか。 (4)年間の進路指導計画は適切であったか。 (5)保護者とのコミュニケーションは円滑に行われたか。 (6)小論文、志望理由書などの事前指導が十分できたか。</p>	<p>B</p>

4. 生徒会・部活動に関する事項

<p>①生徒会・部活動やボランティア活動に関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒会活動に対する指導は、適切に実施されているか。 (2)生徒の意見を取り入れながら生徒会活動を活性化させ、学校の改善に役立っているか。 (3)生徒会活動では、ボランティア活動や交流活動を行うなど自主性、社会性を育むような工夫がなされているか。 (4)生徒会活動を通して、自主性、自立性を高め、豊かな人間関係を育成する工夫をしているか。 (5)生徒会が自主的に部活動や学校行事を運営するなど、その活動を活性化するような工夫をしているか。 (6)学校行事では、校風や教育目標を理解し、特色を出すような工夫や改善を図っているか。 (7)クラブ活動等、課外活動は活発に行われているか。 (8)クラブ活動等、課外活動の指導体制は適切であるか。 (9)生徒会活動、クラブ活動を行うのに十分な施設や設備は整えられているか。 (10)生徒会費の活用を適正になされているか。</p>	<p>B</p>
<p>②課外活動</p>	<p>評価項目 (1)活動の間、常にその場に立ち会うようにしたか。 (2)生徒の意識や状況を踏まえ、自立的・意欲的な活動の推進に努めたか。 (3)生徒の能力に配慮して指導を進めていたか。 (4)保護者とのコミュニケーションは十分にとれていたか。 (5)生徒の出欠席等の状況を把握し、適切な指導を行ったか。 (6)目標を達成または、満足できる成果を上げることができたか。</p>	<p>B</p>

令和3年度岩瀬日本大学高等学校外部評価結果報告書

1. 令和3年度外部評価委員会の実施状況

本年度は昨年に引き続きコロナ禍のため、委員一同が集まることをせず、文書でのやり取りで評価して頂きました。

①日 時 令和4年1月31日（月）資料発送

2月18日（金）返送（投函締切）

②回答者（委員14名）

西岡勇一郎（父母と教師の会会長），保科晃克（後援会会長）

青木匡尚（体育後援会会長），福留洋明（同窓会），平香央里（桜川支部）

古関貴子（下館支部），齊藤大輔（北つくば支部），田中正徳（県西支部）

國谷恵子（ときわ支部），阿久津由美（栃木支部），高野健治（OB）

泉優子（OG），兒玉良弘（東友部区長），田村俊之（岩瀬西中学校校長）

2. 評価事項

令和3年度の外部評価事項は、本校の教育活動を次の4項目に大分類した。

①学力向上に関わる事項 ②学校生活に関わる事項

③進路指導に関わる事項 ④生徒会・部活動に関わる事項

3. 外部評価方法及び評価基準

学校の教育活動の観察や教育活動に関する質疑応答を通し、本校の自己評価結果（A：よくできている，B：できている，C：あまりできていない，D：できていない）が適切であったかを

（もっと高い評価をすべき，校内評価は適切である，もっと厳しい評価をすべき）で評価する。

4. 評価に使用した参考資料

①令和3年度岩瀬日本大学高等学校自己評価結果及び外部評価票

②各種アンケート結果

・学校自己点検アンケート（本校の専任教員の教科別，学年別に集計）

・教員自己評価アンケート

（本校の全教員が，自分が関わった教育事項について回答したものの集計）

・生徒授業アンケート（9月実施），高校生活アンケート（12月実施）

（本校の生徒が学校生活や授業について回答したものの集計）

③令和3年度進路状況（12月23日現在のもの）

④部活動大会結果

5. 外部評価結果

自己評価結果(総合)

校内評価は適切である

1. 学力向上に関する事項

①授業に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)指導目標は十分達成されているか。 (2)教科の目標・指導内容・評価計画等を明確にした年間指導計画を作成しているか。 (3)生徒一人一人が主体的に学習に取り組むための工夫がなされているか。 (4)生徒個々の状況に合わせた指導を行っているか。 (5)適切な成績・進級判定ができていないか。 (6)総合的に評価してこの授業に満足しているか。</p>	適切
②学習環境および連携に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)施設・設備は教育活動に支障がないか。 (2)各コースに合ったカリキュラム編成ができていないか。 (3)1クラスの人数は適正であるか。(P.1～8, 各教科の1-7) (4)生徒の学習, 課外活動に対して, 図書室等の施設, 運営は有効に機能しているか。 (5)生徒の成績や学習状況が把握され, その情報が共有化されているか。 (6)問題を抱える生徒への指導方針が共有化され, 統一された指導がなされているか。</p>	適切
③成績管理および教員研修に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)生徒指導要録の記入, 指導, 点検, 保管は的確になされているか。個人情報の管理は徹底されているか。 (2)公開授業を計画的に実施できたか。積極的に公開授業を参観し, コメントを行ったか。 (3)授業改善に向けた組織的な取り組みや工夫がなされているか。 (4)校内・校外への研修参加を奨励したり研究紀要へ出稿を促す等, 教職員の資質の向上に配慮しているか。</p>	適切

2. 学校生活に関する事項

①学年および学級運営に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)学年・学級の目標, 指導計画を明確に示され, 運営されていたか。また, その反省を行ったか。 (2)LHRの時間が計画的に運営されていたか。また, その反省を行ったか。 (3)学年の役割分担を果たし, 組織の一役を担っているか。 (4)学校行事, 修学旅行などの事前指導, 計画, 反省, 報告は適切であったか。 (5)生徒の健康や生活状況が把握され, その情報を共有し指導できたか。 (6)生徒の成績や学習状況が把握され, その情報が共有され指導できたか。 (7)問題を抱える生徒への指導方針が共有化され, 指導できたか。</p>	適切
②学校生活に関する項目	<p>評価項目</p> <p>(1)多様化する生徒を適切に指導する組織体制が整えられているか。 (2)生徒の人権や個性を尊重し, 生徒の実態に即した指導がなされているか。 (3)家庭・地域・関係諸機関との連絡・連携は適切に行われているか。 (4)生徒は生き生きと学校生活を送っているか。 (5)中退者を出さないための工夫・取り組みはなされているか。 (6)生徒との信頼関係を築くことができたか。 (7)どの生徒にも公平に接していたか。 (8)基本的な生活習慣を身につけさせるための指導は適切であったか。</p>	適切

3. 進路指導に関する事項

<p>①学校組織としての進路指導に関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒の特性を考慮し、進路希望を踏まえた年間指導計画を作成しているか。 (2)入学から卒業までを見通した系統的な指導計画を作成しているか。 (3)生徒の進路選択に役立ち、関心・意欲を高める工夫がなされているか。 (4)生徒の体験的活動を積極的に取り入れているか。 (5)生徒や保護者に対して、学校が持っている情報を適切に伝えているか。また、分かり易く伝達する工夫がなされているか。 (6)生徒の進路選択にあたり、生徒や父母等の意見・要望を十分に把握し尊重するように努めているか。 (7)生徒の情報収集のための施設・設備は、十分かつ適切に配置されているか。 (8)進学や就職のみでなく、職業観を醸成させる指導に努めているか。 (9)学校行事に進路行事が適切に計画されているか。 (10)実力テスト等外部模試が生徒の実態にあって実施され、活用されているか。 (11)進路目標を達成することができたか。</p>	<p>適切</p>
<p>②教員個々の進路指導への関わりに関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒の個性・適性・希望・能力に応じた指導ができたか。 (2)生徒の進路選択のために、きめ細やかな情報提供を行ったか。 (3)進路指導の継続性、進路説明会の実施などは適切であったか。 (4)年間の進路指導計画は適切であったか。 (5)保護者とのコミュニケーションは円滑に行われたか。 (6)小論文、志望理由書などの事前指導が十分できたか。</p>	<p>適切</p>

4. 生徒会・部活動に関する事項

<p>①生徒会・部活動やボランティア活動に関する項目</p>	<p>評価項目 (1)生徒会活動に対する指導は、適切に実施されているか。 (2)生徒の意見を取り入れながら生徒会活動を活性化させ、学校の改善に役立っているか。 (3)生徒会活動では、ボランティア活動や交流活動を行うなど自主性、社会性を育むような工夫がなされているか。 (4)生徒会活動を通して、自主性、自立性を高め、豊かな人間関係を育成する工夫をしているか。 (5)生徒会が自主的に部活動や学校行事を運営するなど、その活動を活性化するような工夫をしているか。 (6)学校行事では、校風や教育目標を理解し、特色を出すような工夫や改善を図っているか。 (7)クラブ活動等、課外活動は活発に行われているか。 (8)クラブ活動等、課外活動の指導体制は適切であるか。 (9)生徒会活動、クラブ活動を行うのに十分な施設や設備は整えられているか。 (10)生徒会費の活用を適正になされているか。</p>	<p>適切</p>
<p>②課外活動</p>	<p>評価項目 (1)活動の間、常にその場に立ち会うようにしたか。 (2)生徒の意識や状況を踏まえ、自立的・意欲的な活動の推進に努めたか。 (3)生徒の能力に配慮して指導を進めていたか。 (4)保護者とのコミュニケーションは十分にとれていたか。 (5)生徒の出欠席等の状況を把握し、適切な指導を行ったか。 (6)目標を達成または、満足できる成果を上げることができたか。</p>	<p>適切</p>